

## Ⅲ. アンケート調査回答票

- ・リメディアル教育（高等学校課程の補修教育に限る）について

### Ⅲ. 国立大学法人アンケート調査回答票目次

NO	大学分類	大学名	ページ	NO	大学分類	大学名	ページ
1	A	北海道大学	1	44	A	名古屋大学	47
2	E	北海道教育大学	2	45	E	愛知教育大学	48
3	B	室蘭工業大学	3	46	B	名古屋工業大学	49
4	C	小樽商科大学	4	47	B	豊橋技術科学大学	50
5	B	帯広畜産大学	5	48	G	三重大学	51
6	D	旭川医科大学	6	49	C	滋賀大学	52
7	B	北見工業大学	7	50	D	滋賀医科大学	53
8	G	弘前大学	8	51	A	京都大学	54
9	H	岩手大学	9	52	E	京都教育大学	55
10	A	東北大学	10	53	B	京都工芸繊維大学	56
11	E	宮城教育大学	11	54	A	大阪大学	58
12	G	秋田大学	12	55	E	大阪教育大学	59
13	G	山形大学	13	56	E	兵庫教育大学	60
14	C	福島大学	14	57	A	神戸大学	61
15	H	茨城大学	15	58	E	奈良教育大学	62
16	A	筑波大学	16	59	H	奈良女子大学	63
17	H	宇都宮大学	17	60	H	和歌山大学	64
18	G	群馬大学	18	61	G	鳥取大学	65
19	H	埼玉大学	19	62	G	島根大学	66
20	A	千葉大学	20	63	A	岡山大学	67
21	A	東京大学	21	64	A	広島大学	68
22	D	東京医科歯科大学	22	65	G	山口大学	69
23	C	東京外国語大学	23	66	G	徳島大学	71
24	E	東京学芸大学	24	67	E	鳴門教育大学	72
25	B	東京農工大学	25	68	G	香川大学	73
26	C	東京芸術大学	26	69	G	愛媛大学	74
27	B	東京工業大学	27	70	G	高知大学	75
28	B	東京海洋大学	28	71	E	福岡教育大学	76
29	H	お茶の水女子大学	29	72	A	九州大学	77
30	B	電気通信大学	30	73	B	九州工業大学	78
31	C	一橋大学	31	74	G	佐賀大学	80
32	H	横浜国立大学	32	75	G	長崎大学	81
33	A	新潟大学	33	76	G	熊本大学	82
34	B	長岡技術科学大学	35	77	G	大分大学	83
35	E	上越教育大学	36	78	G	宮崎大学	84
36	G	富山大学	37	79	G	鹿児島大学	85
37	G	金沢大学	38	80	B	鹿屋体育大学	86
38	G	福井大学	39	81	G	琉球大学	87
39	G	山梨大学	40	82	F	北陸先端科学技術大学院大学	88
40	G	信州大学	42	83	F	奈良先端科学技術大学院大学	89
41	G	岐阜大学	44	84	F	総合研究大学院大学	90
42	H	静岡大学	45	85	C	筑波技術大学	91
43	D	浜松医科大学	46	86	F	政策研究大学院大学	92

1. 北海道大学

2 リメディアル教育(高等学校課程の補習教育に限る)について

(1)実施している科目毎の実施状況

本学ではリメディアル教育(高等学校課程の補習教育)に係る科目は開講していない。

(2)リメディアル教育の位置づけ等について

(3)業務の実施体制

① 本業務に実施している職員の人数、予算

② 外部委託の現状、今後の予定

③ 外部委託をしている場合の具体的内容

2. 北海道教育大学

1 就職支援、キャリア支援に関する業務について

(1)業務の実施体制

① 本業務に従事している職員の人数、予算

人数 8名  
予算 922万円

② 外部委託の現状、今後の予定

現状及び今後の予定ともに、外部委託はありません

③ 外部委託をしている場合の具体的内容

### 3. 室蘭工業大学

#### 2 リメディアル教育(高等学校課程の補習教育に限る)について

##### (1)実施している科目毎の実施状況

平成20年度までは、基礎数学、基礎理科において、高等学校課程の補習教育を行ってきたが、プレースメントテストの結果、対象となる学生数は多くなかった。平成21年度からは、単独の補習授業という形では実施していないが、対象とする学生を全学生として、正課の基礎科目(全学の必修科目)のなかで、高校時の復習を交えながら行っている。

数学の基礎部分については解析A、Bに演習時間を1単位分を増し、高等学校課程の補習教育をカバーすることとした。物理の基礎部分については基礎物理A、Bにおいて、高校で物理を履修していない学生にも理解できる内容とする等工夫を行っている。

化学の基礎部分については選択科目である基礎化学において全学統一のシラバスと教科書を用いて、高校の化学を復習し、さらに専門的な知識を習得する基礎を学ぶこととしている。

また、教育方法等改善経費を投入し、補助教材の開発にも取り組んでいる。

##### (2)リメディアル教育の位置づけ等について

現在、単独のリメディアル教育は、特に行っていないが、対象とする学生を広げるという位置づけで、正課授業の基礎科目の中で高等学校課程の復習を行いながら対応している。

##### (3)業務の実施体制

###### ① 本業務に実施している職員の人数、予算

単独の補習教育という形態は行っていない。

###### ② 外部委託の現状、今後の予定

行っていない。

###### ③ 外部委託をしている場合の具体的内容

4. 小樽商科大学

2 リメディアル教育(高等学校課程の補習教育に限る)について

(1)実施している科目毎の実施状況

該当なし

(2)リメディアル教育の位置づけ等について

(3)業務の実施体制

① 本業務に実施している職員の人数、予算

② 外部委託の現状、今後の予定

③ 外部委託をしている場合の具体的内容

## 5. 帯広畜産大学

### 2 リメディアル教育(高等学校課程の補習教育に限る)について

#### (1)実施している科目毎の実施状況

実施科目名	対象学生数	実施時間数
入門数学	28人	30時間
入門生物	40人	30時間
入門化学	25人	30時間
入門物理	26人	30時間
Basic English	28人	30時間

#### (2)リメディアル教育の位置づけ等について

高校での学習が不十分だった学生を対象に、大学で必要最小限の知識を講義することを通じて、高校教育から大学への移行を支援する。

#### (3)業務の実施体制

##### ① 本業務に実施している職員の人数、予算

非常勤講師 5名、非常勤講師手当額 840千円

##### ② 外部委託の現状、今後の予定

外部委託は行わないで、非常勤講師で対応

##### ③ 外部委託をしている場合の具体的内容

## 6. 旭川医科大学

### 2 リメディアル教育(高等学校課程の補習教育に限る)について

#### (1)実施している科目毎の実施状況

下記3つのうちから一つを選択する。(選択必修科目)

- ・自然科学入門(物理系): 42名 1単位 20時間
- ・自然科学入門(化学系): 12名 1単位 20時間
- ・自然科学入門(生物系): 48名 1単位 20時間

#### (2)リメディアル教育の位置づけ等について

・自然科学入門は、本学で展開される基礎医学科目の学習に不可欠な、物理、化学及び生物を、高校で履修して来なかった学生又は不得意である学生に対して、それらの基礎を学んでもらうため設けた選択必修科目である。

#### (3)業務の実施体制

##### ① 本業務に実施している職員の人数、予算

###### 職員数

- ・自然科学入門(物理系): 講師1名、予算額: 約90,000円
- ・自然科学入門(化学系): 助教1名、予算額: 約70,000円
- ・自然科学入門(生物系): 講師1名、予算額: 約80,000円

##### ② 外部委託の現状、今後の予定

・外部委託は行っていない。また、今後行う予定はない。

##### ③ 外部委託をしている場合の具体的内容



## 7. 北見工業大学

### 2 リメディアル教育(高等学校課程の補習教育に限る)について

#### (1)実施している科目毎の実施状況

数学(30時間)  
英語(30時間)  
物理(30時間)

#### (2)リメディアル教育の位置づけ等について

補習教育を行うことによって、職業学科等を卒業した学生及び基礎学力が不十分である学生の基礎能力(総合的英語能力、数学、物理)の向上及び専門教育に対する理解をより深めることを目的としている。

#### (3)業務の実施体制

##### ① 本業務に実施している職員の人数、予算

職員の人数:3名(非常勤講師)  
予算:249千円(事業費)+501千円(人件費)

##### ② 外部委託の現状、今後の予定

現状:外部委託は行っていません。  
今後の予定:予定はありません。

##### ③ 外部委託をしている場合の具体的内容

該当なし

8. 弘前大学

2 リメディアル教育(高等学校課程の補習教育に限る)について

(1)実施している科目毎の実施状況

実施科目なし
--------

(2)リメディアル教育の位置づけ等について

該当なし
------

(3)業務の実施体制

① 本業務に実施している職員の人数、予算

該当なし
------

② 外部委託の現状、今後の予定

リメディアル教育の実施に向け、今後、検討する予定としている。
--------------------------------

③ 外部委託をしている場合の具体的内容

該当なし
------

## 9. 岩手大学

### 2 リメディアル教育(高等学校課程の補習教育に限る)について

#### (1)実施している科目毎の実施状況

実施科目名	対象学生数	実施時間数
・工学入門数学	／ 工学部1年次28人	／ 30時間(2単位)
・工学入門化学	／ 工学部1年次21人	／ 30時間(2単位)
・工学入門物理	／ 工学部1年次34人	／ 30時間(2単位)
・理系基礎支援講座(数学・物理・化学)	／ 学年を問わず、自主参加の学生を対象に個別指導 ／ 毎週各1～2回90分程度	

#### (2)リメディアル教育の位置づけ等について

理系学部(工・農)の専門基礎科目に入学者を接続するための教育であり、高等学校で履修しなかった科目(学習不足)について、専門科目の学習に対応できる能力を養うことを目的とする。各学部での取組を基本として、大学教育総合センターで支援を行う。

#### (3)業務の実施体制

##### ① 本業務に実施している職員の人数、予算

職員の人数	予算
・工学入門	／ 非常勤講師3名
・理系基礎学習支援講座	／ 高大連携事業の一つとして県立高校教員3名、本学退職教員1名
	／ 教材費15万程度、退職教員謝金及び旅費20万程度

##### ② 外部委託の現状、今後の予定

担当者を非常勤講師とする以外はなし。

##### ③ 外部委託をしている場合の具体的内容

10. 東北大学

2 リメディアル教育(高等学校課程の補習教育に限る)について

(1)実施している科目毎の実施状況

なし
----

(2)リメディアル教育の位置づけ等について

なし
----

(3)業務の実施体制

① 本業務に実施している職員の人数、予算

なし
----

② 外部委託の現状、今後の予定

なし
----

③ 外部委託をしている場合の具体的内容

--

11. 宮城教育大学

2 リメディアル教育(高等学校課程の補習教育に限る)について

(1)実施している科目毎の実施状況

現在、実施していない。

(2)リメディアル教育の位置づけ等について

現在のところリメディアル教育の実施は考えていない。

(3)業務の実施体制

① 本業務に実施している職員の人数、予算

② 外部委託の現状、今後の予定

③ 外部委託をしている場合の具体的内容

## 12. 秋田大学

### 2 リメディアル教育(高等学校課程の補習教育に限る)について

#### (1)実施している科目毎の実施状況

入門物理学ⅠA, ⅠB, ⅡA, ⅡB, Ⅲ(各2単位30時間)(常勤0, 非常勤2)  
入門化学Ⅰ, ⅡA, ⅡB(各2単位30時間)(常勤1, 非常勤2)

受講登録者数(平成21年度)

入門物理学ⅠA(31), ⅠB(17), ⅡA(73), ⅡB(77), Ⅲ(22)  
入門化学Ⅰ(18), ⅡA(34), ⅡB(9)

#### (2)リメディアル教育の位置づけ等について

本学では、科目を「教養」「基礎」「専門」の3種に分類し、そのうち基礎教育科目は専門教育を学ぶのに必要な科目として開講しているものである。特に高校段階での学習を補完するものとして、工学資源学部生を対象に「入門科目」を開講し、履修するよう指導している。入門科目は卒業要件以外の「自由単位」として位置付けている場合がほとんどである。この入門科目の科目開講については、教育推進総合センター教育活動部門が調整を担当している。

#### (3)業務の実施体制

##### ① 本業務に実施している職員の人数、予算

人数 : 5名  
予算 : この業務に特化した予算の把握はできない。

##### ② 外部委託の現状、今後の予定

外部委託は行っていない。今後の予定もなし。

##### ③ 外部委託をしている場合の具体的内容

13. 山形大学

2 リメディアル教育(高等学校課程の補習教育に限る)について

(1)実施している科目毎の実施状況

・工学部のみ「専門高校卒業者全員」「専門高校卒業者以外の希望者」に対し、数学・物理・英語の科目を実施している。  
・各授業条とも、15コマ(1コマ45分)実施している。

(2)リメディアル教育の位置づけ等について

・高校で学んだ不十分な知識を補完するものであり、正規カリキュラムの枠外で開講され、単位としては認定していない。  
・教育は各学部の責任で行い、1年次専門教育開講コマ数の枠外で行うものとする。

(3)業務の実施体制

① 本業務に実施している職員の人数、予算

・非常勤講師 5人(21年度:約300万円)  
・本学専任教員 1人

② 外部委託の現状、今後の予定

・今後も従来どおりの位置付けとし、外部委託の予定はない。

③ 外部委託をしている場合の具体的内容

・なし。

14. 福島大学

2 リメディアル教育(高等学校課程の補習教育に限る)について

(1)実施している科目毎の実施状況

実施科目名 特殊講義「英語補習A」・「英語補習B」  
対象学生数 各50名、実施時間数 各30時間  
(「英語補修A」の補講 50名、30時間)

実施科目名 「数学補習」非正規科目  
対象学生数 50名、実施時間数 16時間

(2)リメディアル教育の位置づけ等について

位置付け 「補習教育」  
方針及び各学部との連携 「方針及び各学部との連携はない」(経済経営学類のみ実施)

(3)業務の実施体制

① 本業務に実施している職員の人数、予算

職員の人数 英語2名、数学3名  
予算額 英語139千円、数学450千円

② 外部委託の現状、今後の予定

外部委託は行っていない。今後も同様である。

③ 外部委託をしている場合の具体的内容

該当なし



## 15. 茨城大学

### 2 リメディアル教育(高等学校課程の補習教育に限る)について

#### (1)実施している科目毎の実施状況

工学部生全員と農学部生の希望者を対象に、入学時に数学(微積分)と物理学(力学)のプレイスメントテストを実施し、修得状況が不十分と思われる学生を対象に1年次前学期に特別科目を開講している。この科目は週二回開き、目的にあった教材を開発し、e-ラーニングを用いて自習学習を義務化し、修学の効率化を図っている。なお、受講生はそれぞれ約60名である。

#### (2)リメディアル教育の位置づけ等について

本学では、大学全入及び入学生の多様化に対応するために積み上げ型の学修が必要な科目では、標準的基礎学力の修得が必要と考え、理系の教養科目(共通科目)において、積極的に接続教育を進めている。一つは高等学校との接続、もう一つは専門科目との接続である。上記科目は前者に対応するものである。後者の科目として、分野別基礎科目がある。分野別基礎科目は文系科目でも開講している。

#### (3)業務の実施体制

##### ① 本業務に実施している職員の人数、予算

大学教育センターの専任教員(理系では2名)と理系基礎教育部(学部教員数名)で本業務を担っている。予算としては平成21年度まではGP経費を充ててきた。来年度からは大学教育センター経費、あるいは大学共通経費でまかなうことになる。

##### ② 外部委託の現状、今後の予定

外部委託の予定はない。

##### ③ 外部委託をしている場合の具体的内容

16. 筑波大学

2 リメディアル教育(高等学校課程の補習教育に限る)について

(1)実施している科目毎の実施状況

○実施科目名(生物学)・・・対象学生数(履修学生数384名) 実施時間数(16時間)

○実施科目名(数学)・・・対象学生数(履修学生数650名) 実施時間数(20時間)

※履修学生数は対象の分野により履修者が異なるため科目全体の延べ人数を示す。

(2)リメディアル教育の位置づけ等について

(全学で実施しているリメディアル教育について回答)

位置づけ・・・正規の課程外として位置づけ、単位は授与しない  
方針・・・・・・リメディアル教育を強化する方向ではなく、附属の高校との高大連携を強化する  
という方向性で、現在は試行として実施している。

(3)業務の実施体制

① 本業務に実施している職員の人数、予算

職員の人数

生物学 附属高校等教員 2名

数学 附属高校等教員 4名 ティーチング・アシスタント 1名

予算 約200,000円

(非常勤講師手当、来校旅費、ティーチング・アシスタント経費等)

② 外部委託の現状、今後の予定

外部委託は行っていない。今後行う予定はない。

③ 外部委託をしている場合の具体的内容

17. 宇都宮大学

2 リメディアル教育(高等学校課程の補習教育に限る)について

(1)実施している科目毎の実施状況

推薦入学者を対象として主に通信教育により添削指導など入学前教育を実施。  
実施科目、人数及び回数は次のとおりである。  
(実施科目:数学、物理、化学、国語、英語 人数:延べ265名 回数:各科目ごとに1回)

(2)リメディアル教育の位置づけ等について

リメディアル教育は、教育課程外の活動として位置づけ、第二期中期目標・計画においてもその充実を掲げ、実施体制を整備することとしている。  
なお、単位認定は行っていない。

(3)業務の実施体制

① 本業務に実施している職員の人数、予算

職員の人数 : 50名(教員48名、事務職員2名)  
予 算 : 30千円(郵送料、その他消耗品費)

② 外部委託の現状、今後の予定

現 状 : 外部委託なし  
今後の予定 : なし

③ 外部委託をしている場合の具体的内容

該当なし。

18. 群馬大学

2 リメディアル教育(高等学校課程の補習教育に限る)について

(1)実施している科目毎の実施状況

物理学入門、生物学入門、化学入門 : 対象学生98名、実施時間30時間  
数学入門、物理学入門 : 対象学生519名、実施時間30時間

(2)リメディアル教育の位置づけ等について

教養教育科目の学部別科目として「入門科目」を開設している。履修対象学生は高等学校で当該科目を履修していない者、学科で指定する者、及び履修希望者とする。授業担当教員は原則として当該学部の専任教員。

(3)業務の実施体制

① 本業務に実施している職員の人数、予算

人数: 授業担当教員9名  
予算: 専任教員が他の教養教育科目や専門教育科目と併せて担当しているため、特別の予算措置はしていない。

② 外部委託の現状、今後の予定

正規のカリキュラムのため外部委託の予定はない。

③ 外部委託をしている場合の具体的内容

## 19. 埼玉大学

### 2 リメディアル教育(高等学校課程の補習教育に限る)について

#### (1)実施している科目毎の実施状況

- ・文系のための数学 :対象学生数 86人、実施時間数1,260時間
- ・物理 :対象学生数 214人、実施時間数1,260時間
- ・理工系のための数学A: 対象学生数144人、実施時間数1,260時間
- ・理工系のための数学B: 対象学生数469人、実施時間数1,350時間

#### (2)リメディアル教育の位置づけ等について

学生の基礎的な学力向上を図るための方策に関する企画・立案を行うために、全学部の教員で組織する基礎教育センターを設置している。本学における学生の基礎的な学力向上を図るための方策として、特に重要な基礎科目である数学、物理について、高等学校において未履修の学生等を対象とし、正課教育外の科目(単位は付与しない。)として実施している。

#### (3)業務の実施体制

##### ① 本業務に実施している職員の人数、予算

- ・非常勤講師4名、ティーチングアシスタント4名
- ・予算額 80千円

##### ② 外部委託の現状、今後の予定

- ・非常勤講師等で対応している。
- ・今後も引き続き非常勤講師等に依頼する予定。

##### ③ 外部委託をしている場合の具体的内容

該当なし